

平成30年度 完成事例

ユーコープ上麻生店

木質化



施設概要

事業主	生活協同組合ユーコープ
所在地	川崎市麻生区上麻生4-15-1 山口台ビル1F,2F
用途	スーパーマーケット
改修範囲	地上1階～地上2階
規模	—
木材使用量	87m ³
使用木材	樹種：杉 産地：奈良県 使用箇所：壁・天井ボーダー
竣工	平成30年5月

コンセプト

- ・店舗や食材の宅配、福祉事業など幅広く展開している生活協同組合ユーコープの上麻生店リニューアルプロジェクト。
国や川崎市が使用を推奨している国産杉を店内の壁に取り入れることで、ユーコープの基本理念である「『人-社会-自然』の調和」をデザインとして表現しています。

備考 —

情報提供者：UDS株式会社（設計）

川崎住宅株式会社本社

第3会議室

木質化



施設概要

事業主 川崎住宅株式会社

所在地 川崎市川崎区砂子1-10-2

用途 事務所

改修範囲 5階1室 16.4㎡

規模 —

木材使用量 0.6㎡

使用木材 樹種：杉 産地：宮崎県 使用箇所：床、腰壁

竣工 平成30年9月

コンセプト

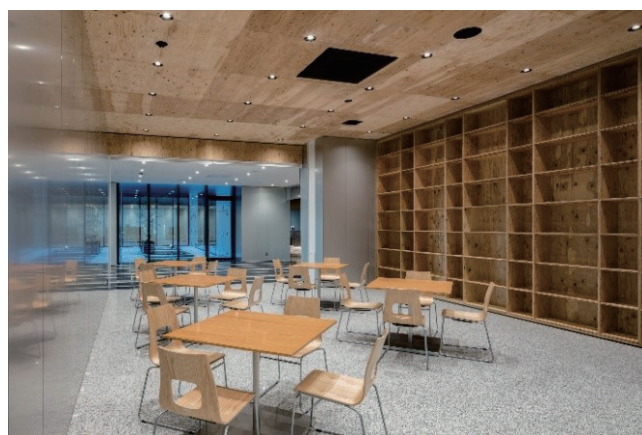
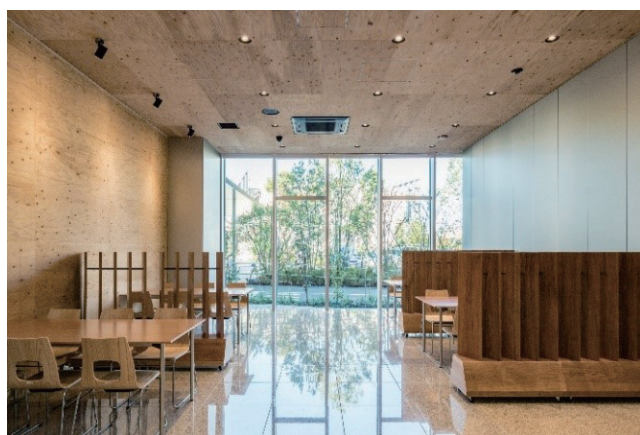
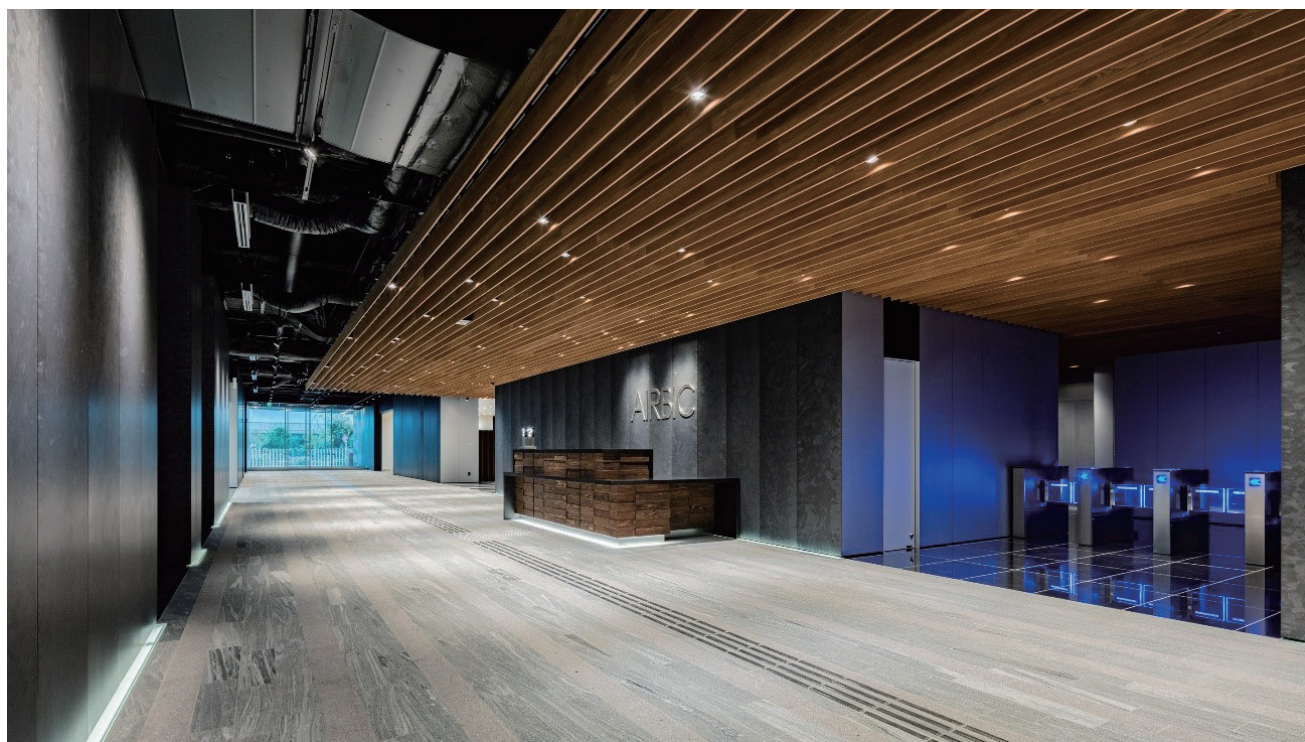
- ・来社されるお客様に木の良さを理解していただき、利用促進を目指す。
リラックスできるスペース。

備考 —

情報提供者：川崎住宅株式会社（事業主）

新川崎・創造のもり産学交流・ 研究開発施設 AIRBIC

木質化



施設概要

事業主 大和ハウス工業株式会社

所在地 川崎市幸区新川崎7

用途 事務所（研究施設）ほか

構造 新築 鉄骨造 地下1階 地上5階建て（耐火建築物）

規模 建築面積 5,320.51㎡ 延床面積 26,713.85㎡

木材使用量 —

使用木材 樹種：杉ほか 産地：宮崎県ほか 使用箇所：1階共用部

竣工 平成30年12月

コンセプト

・本事業は、新川崎・創造のもり事業の集大成となるもので、『連携・交流の結節点』『オープンイノベーション拠点』の形成を狙いとしている。共用部においては、人々が集いたくなる魅力溢れる空間の形成を目指し、木材など使用材料を選定している。

備考 官民連携パートナーシップ（PPP）事業

情報提供者：まちづくり局施設整備部（技術支援）

川崎市立小杉小学校

木質化



施設概要

事業主 川崎市長

所在地 川崎市中原区小杉町2丁目295番1

用途 小学校

改修範囲 鉄骨造・鉄筋コンクリート造 地上5階建て（耐火建築物）

規模 建築面積 4,737.00 m² 延床面積 11,292.25 m²

木材使用量 木材使用量 290.96 m³（0.0255 m³/m²）

使用木材 ○樹種：杉 ほか ○産地：秋田、宮崎、神奈川県ほか

○使用箇所：外壁、軒天、フローリングほか

竣工 平成31年1月21日

コンセプト

・駅周辺の再開発に伴い建設された新設小学校。最大30学級に対応可能な教室をはじめ、屋上プールや屋上グラウンドなどの様々な活動スペースを確保。内外装共に国産木材を使用し、潤いある温かな学習環境としている。

備考 —

情報提供者：川崎市まちづくり公社（工事発注者）

おぐら保育園

木構造



施設概要

事業主 (社福)尚徳福祉会

所在地 川崎市幸区小倉4丁目

用途 児童養護施設（保育所）

構造 新築 木造2階建て（準耐火建築物）

規模 建築面積484.02㎡ 延床面積879.28㎡

木材使用量 —

使用木材 使用箇所：構造部材・床・腰壁

竣工 平成31年2月

コンセプト

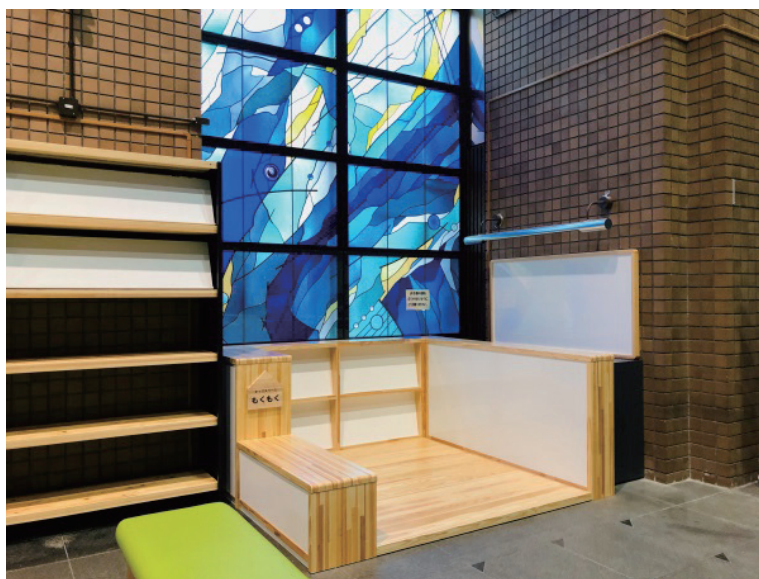
・地域の環境に対する配慮と、コスト及びスケジュール対策として木造を選択し、保育士が働きやすく、園児が健やかに育つ工夫を至るところに施し、地域のシンボルとなる園舎とした。

備考 —

情報提供者：(有)上原建築設計事務所（設計者）

高津区役所市民ホール

木質化



施設概要

事業主	川崎市高津区
所在地	高津区役所1階市民ホール（高津区下作延2-8-1）
用途	市政資料コーナー・キッズスペース
改修範囲	1階
木材使用量	木材使用量約 1 m ³
使用木材	○樹種：杉 ほか ○産地：宮崎県・栃木県
竣工	平成31年2月

コンセプト

- ・区の顔とも言える空間における「暗い印象」「市政資料コーナーやキッズスペースの使いづらさ」などの課題改善を図り、併せて木とふれあう、木の良さを実感できる木質化空間を構築することで、「感じ良い」「心地よい」空間作りを目指しました

備考 —

情報提供者：株式会社内田洋行（設計・施工）

小田急多摩線栗平駅前のコミュニティ施設 『CAFÉ & SPACE L.D.K.』

木質化

「みんなのたまり場」をコンセプトに、新たな地域コミュニケーションを育みます



正面入口 ↑
カフェカウンター →
カフェ店内 ↓



施設概要

事業主 小田急不動産株式会社

所在地 川崎市麻生区栗平2-1-6

用途 飲食・事務所

改修範囲 ～2階 1室 216㎡

木材使用量 木材使用量52㎡

使用木材 樹種：杉ほか 産地：津久井・丹沢・箱根
使用箇所：外構部・カフェ内装

竣工 平成31年2月

コンセプト

・みんなのたまり場
本施設は、旧事務所をコンバージョンし、地域にお住まいの皆様が気軽に集い、寛げる憩いの場所として、コミュニティカフェを中心に、レンタルスペース、ワークスペースを併設し、新たな地域コミュニケーションを育みます。

備考 —

情報提供者：小田急不動産株式会社（企画・運営）

キングスカイフロント 多摩川沿いの憩いの場

木質化



施設概要

事業主 川崎市

所在地 川崎市川崎区殿町3丁目25-13地先

用途 休憩施設

規模 設置面積56㎡

使用木材 ○樹種：桧

○使用箇所：ウッドデッキ、ベンチ

竣工 平成31年3月

コンセプト

・キングスカイフロントの研究者や地域住民等の憩い、交流の促進を目的として設置しました。多摩川の景観との調和や心地よさを重視した桧のデッキとベンチから、対岸の羽田空港を一望できます。また、デッキ中央部の緑陰木の周りにベンチを配置したり、特徴的な寝そべりベンチを設けるなどデザインにも凝った設計にしています。

備考 施工：川崎市建設緑政局緑政部多摩川施策推進課

情報提供者：川崎市臨海部国際戦略本部拠点整備推進部（設計者）

生田緑地枳形山展望台舞台

木構造



施設概要

事業主 川崎市

所在地 川崎市多摩区枳形 6 丁目 26 番 1

用途 展望台舞台

構造 建築種別：改築

舞台木造S造 RC造 4 階建て（その他建築物）

規模 延床面積475.54㎡ 改修面積300㎡

木材使用量 50.387㎡ (0.106㎡/㎡)

使用木材 ○樹種：桧 ○産地：岐阜県 ○使用箇所：展望台舞台

竣工 平成31年 3 月

コンセプト

- ・ 本件は、築23年の生田緑地内の展望台施設で、1 階のウッドデッキの老朽化に伴い、木造の床と手摺、階段を更新しました。既存床は南洋材（イペ）でしたが、国産材を使用し、防腐、防汚材として珪素樹脂を注入する工法を採用しました。設計中に、川崎市木材利用促進フォーラムに持ち込み相談検討した案件でもあります。

備考 H30年度川崎市委託業務

情報提供者：有限会社ノマド 永島 優子（改修設計監理）

動物愛護センター ANIMAMALL (アニマモール) かわさき

木質化



施設概要

事業主	川崎市
所在地	川崎市中原区上平間1700番8の一部
用途	畜舎（動物愛護センター）
構造	新築 RC造一部S造 地上3階建て（耐火建築物）
規模	建築面積：895.53㎡ 延床面積：2,308.00㎡
木材使用量	11.54㎡（0.005㎡/㎡）
使用木材	○樹種：ナラ、杉 ○使用箇所：床、手摺、棚、建具、ルーバー
竣工	平成31年1月

コンセプト

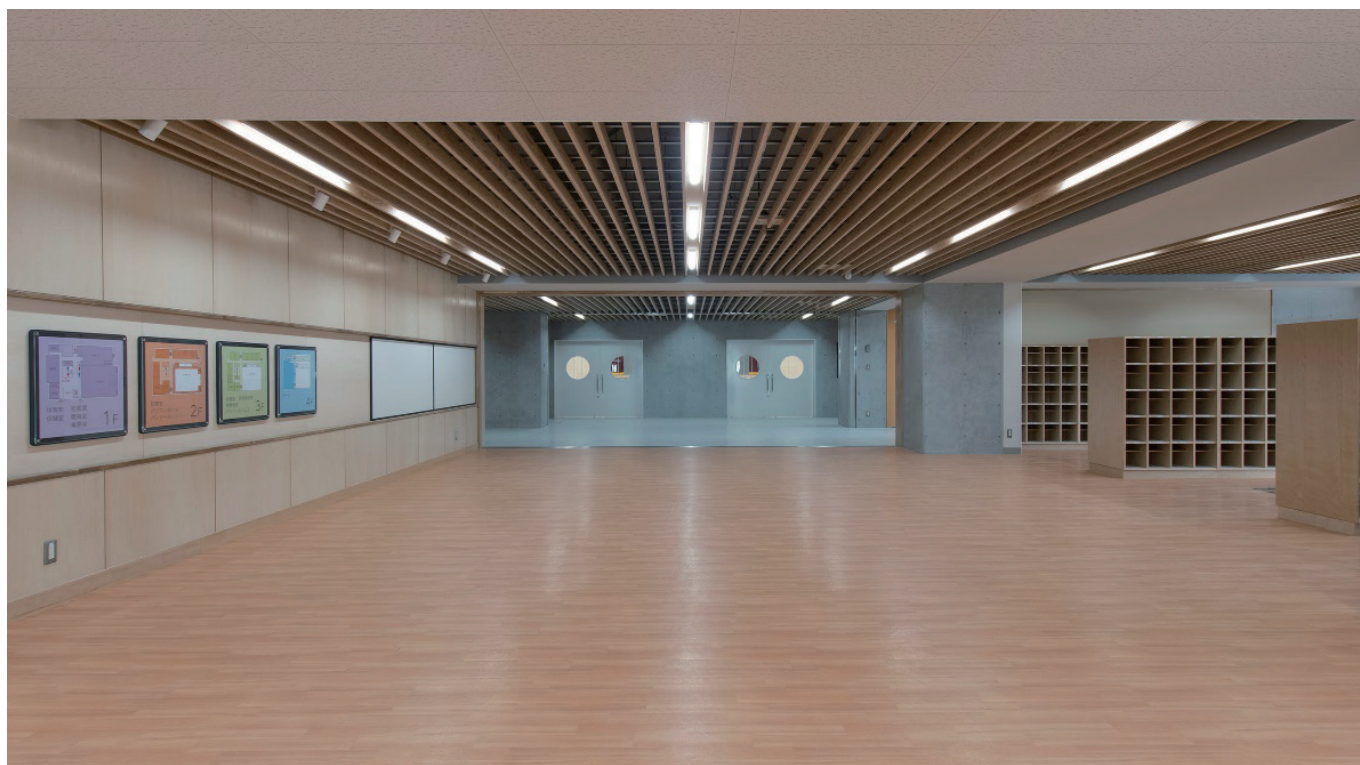
- ・お年寄りや子供、動物に優しく、温かみの感じられる施設として、多くの人々が利用し目に触れる空間を中心に、床や手摺、建具に木材を使用した。
2階南側犬舎前のバルコニーには茶色の外壁に調和し、日射を制御するための木製ルーバーを設置した。

備考 —

情報提供者：まちづくり局施設整備部（設計、工事発注者）

川崎市立下小田中小学校

木質化



施設概要

事業主 川崎市長

所在地 川崎市中原区下小田中3丁目

用途 小学校増築

構造 鉄筋コンクリート造 地上4階建て

建築面積：2530.28㎡ 延床面積：5792.67㎡

木材使用量 82㎡ (0.014㎡/㎡)

使用木材 ○樹種：杉ほか

○使用箇所：天井ルーバーほか

竣工 平成31年3月

コンセプト

・本事業は児童数の増加による教室不足、管理諸室・給食室・体育館等の狭あい化を改善するために、それらを複合した校舎の増築を行うものであり、健康で温もりのある生活空間の形成を目指し、積極的に内装材への木材利用を実施している。

備考 —

情報提供者：まちづくり局施設整備部（発注担当）